

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工業研究費

事業名 新セラミックス研究所個別空調機更新工事

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

セラミックス研究所 電話番号：0572-22-5381

E-mail：c23103@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 14,152千円 (前年度予算額：0千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	14,152	0	0	0	0	0	0	0	14,152
決定額	12,737	0	0	0	0	0	0	11,400	1,337

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

セラミックス研究所の個別空調機が、古いものだと製造から28年を経過し、著しく老朽化し修理も困難であるため、計画的に更新工事を実施する。

(2) 事業内容

セラミックス研究所の各部屋に設置してある個別空調機は、古いものだと製造から28年を経過している。それらの空調機には、R22 (HCFC) 冷媒が使用されているが、この冷媒には、オゾン層を破壊する成分が含まれており、モントリオール議定書及びオゾン層保護法に基づき生産量が大幅に規制され、2019年12月末をもって国内生産が全廃された。よって、故障しても修理が困難であり、空調機がない場合、夏場は35度以上、冬場は10度以下と外気温とほぼ変わらない状況となる。来庁者への配慮及び職員の執務環境を維持するため、計画的に個別空調機の更新工事を実施することとし、令和4年度は、1993年から1999年に製造された個別空調機11台について更新工事を実施する。

(3) 県負担・補助率の考え方

(4) 類似事業の有無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
工事請負費	14,152	個別空調機の更新
合計	14,152	

決定額の考え方

過去の類似事例の落札率等を勘案し、所要額を計上します。
財源に県債を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画による

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
個別空調機 11 台を更新する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2 年度 実績	R3 年度 目標	R4 年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
①						%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

建物設備改修に係る費用であり、指標の設定に適しない。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p>
令和 3 年度	<p style="color: red;">令和 5 年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>
令和 4 年度	<p style="color: red;">令和 6 年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 3	職場環境を適切に維持するため。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 施設が老朽化していること。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 「県有施設中長期保全計画」「個別施設計画」に基づき、建物を長寿命化させながら適正な管理運営を行っていく。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由や期待する効果 など	【〇〇課】